研究分野	授業科目名	科目責任者
形態系分野	形成再建外科学特論Ⅰ・Ⅲ	山下 修二

開講年次	共通／専攻／選択	単位数	
1,2,3,4	特論Ⅰ：必須専攻, 特論Ⅲ：選択	特論Ⅰ：4（2/年）, 特論Ⅲ：1/年	

目的

形成外科疾患に関する最近の知見を得る。

授業到達目標

以下の疾患群について，診断，手術適応，手術法について説明できる。
（1）乳房再建，頭頸部再建
（2）リンパ浮腫
（3）顔面神経麻痺の再建
（4）重症虚血肢の温存手術
（5）顔面外傷，四肢外傷
（6）褥瘡

授業計画

回数	月日	曜日	時間	担当者	区分 1	区分 2	授業内容
1	毎週	月	8:30-9:30	山下 修二	講義	[抄読会・ 症例検討会]	形成外科症例検討カンファレンス [場所:13 階西カンファレンス室]
2	毎週	水	14:00-16:00	山下 修二	講義	[抄読会・ 研究検討会]	形成外科に関する最新の知見を紹介し，それに対する考察・討議を展開する。 [場所:13 階西カンファレンス室]

評価方法

【特論Ⅰ】
（1）1年間※で 30 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2）1年間※で，論文紹介または症例発表を２回行い，その要約２編を提出する。
【特論Ⅲ】
（1）1年間※で 15 時間出席し，科目責任者から履修手帳に出席印をもらい，提出する。
（2）1年間※で，論文紹介または症例発表を２回行い，その要約２編を提出する。
ただし，特論Ⅰ・Ⅱで紹介したものとは異なる論文（症例）であること。
特論ⅠとⅢの同年度での重複受講は不可とする。
※１～３年生は２月末まで，４年生は 11 月末までの講義を当該年度の単位認定の対象とする。

課題（レポート等）に対するフィードバック

紹介論文の要約について，添削して返却する。

教科書

ISBN-9780323694186, Principles and Practice of Lymphedema Surgery, Ming-Huei Cheng, et al., Elsevier, 2021
ISBN-0323810373, Plastic Surgery, Peter C. Neligan, Elsevier, 2023

参考書

ISBN-9781588904669, Atlas of Microvascular Surgery: Anatomy and Operative Approaches, Berish Strauch, et.al., Thieme Medical Pub, 2006

準備学習（予習・復習等）

関連文献を事前に約１時間程度収集し，内容を理解しておくこと。
復習としては講義後に約１時間程度内容の分析を行い，その時点での疑問点を列挙し，その解決に取り組む。

修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

課題を探求し，仮説立脚，検証に至るまでの科学的方法論，思考法を獲得する。

注意事項・メッセージ

各講義で実際の症例を提示し，臨床的な診断や治療についてディスカッションを行うので，議論に加われるように入念に準備をして，積極的に発言して欲しい。